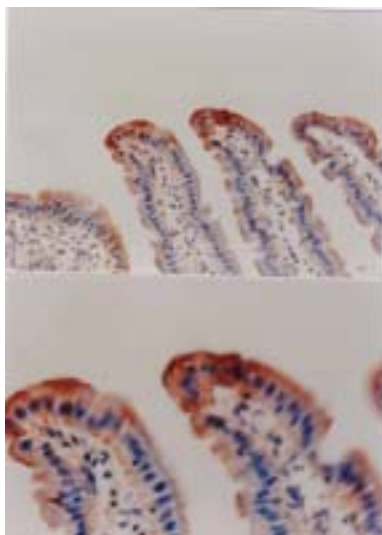


抗マウス Cation-Chloride-Cotransporter 9 ポリクローナル抗体

Cation-Chloride-Cotransporter 9 (CCC9)は、共輸送体のひとつで、フロセマイド(利尿剤の一種)感受性の $\text{Na}^+/\text{K}^+/\text{Cl}^-$ 共輸送体ファミリーに属します。腎臓や空腸に発現しており、ルビジウムやカリウムを運ぶと考えられています。

本抗体は、マウスCCC9の部分ペプチドを免疫抗原として作製しました。マウスに対してだけでなく、ラットとも交差性を示しており、体内恒常性システムに関する研究に有用であると思われます。

容量	25 μg (100 μL /vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20℃以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4℃で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウスCCC9の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫組織染色: 2~5 $\mu\text{g}/\text{mL}$



免疫組織染色

Sample: ラット小腸

提供: 自治医科大学 腎臓内科
石橋 賢一 先生

抗マウス Cation-Chloride-Cotransporter 9 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Mount DB. et al. : J Biol Chem. 1999 June;274(23):16355-62

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp